

まちづくりの主役は市民一人ひとりです。



きさらづ 市民ネットワーク通信

2016 年秋号

NO. 73

市議会議員 田中のりこ

発行/きさらづ市民ネットワーク 発行責任者/田中紀子 事務所/木更津市八幡台 3-4-8 TEL・FAX: 0438-36-0677

ブログや Facebook に日々更新中

田中のりこと市民ネット 検索



どうなる?介護保険

「軽度者」の福祉用具 レンタル代 10 倍に?! 国が検討中



福祉用具のレンタルは、1割を自己負担で、残り9割を介護保険でまかなっている。要介護2の高齢者は介護保険を利用すれば、数百円/月で車いすをレンタルできる。昨年8月から年間収入によって2割負担している方もいる。

「軽度者」ってだれのこと?

現在、厚生労働省は、「軽度者」の福祉用具のレンタルを所得に関係なく「全額自己負担」に変更することを検討中である。ところが、「軽度者」とは、どのくらいの介護度の人を指すのか、厚生労働省はまだ決めていない。



要支援1、要支援2、要介護1、要介護2の人は、今後、全額自己負担になる可能性がある。介護度によって、複数の福祉用具をレンタルする場合もあり、かなり経済的な負担増となる。

H27 年度木更津市 福祉用具貸与延べ人数	
要支援1	775 人
要支援2	2,145 人
要介護1	2,728 人
要介護2	5,417 人

現在、レンタルできる福祉用具は、介護度により違う(右表参照)。

もしも全額負担なら

現在、2割負担の方はさらに5倍になるかもしれない。車いすでも材質や機能、事業所によって価格は違うが、例えば



Aさん(要支援2) 手すりと杖をレンタル
現在1割自己負担なので¥ 450/月
もしも全額自己負担だと¥4500/月

Bさん(要介護2) 車いすをレンタル
現在1割自己負担なので¥ 600/月
もしも全額自己負担だと¥6000/月

Cさん(要支援2)
スロープと歩行器をレンタル
現在1割自己負担なので¥ 900./月
もしも全額自己負担だと¥9000/月

現在の福祉用具貸与品目 (要介護3以上は未掲載)	要支援		要介護	
	1	2	1	2
手すり(工事を伴わないもの)	○	○	○	○
スロープ(工事を伴わないもの)	○	○	○	○
歩行器	○	○	○	○
歩行補助つえ	○	○	○	○
車いす(車いす付属品を含む)				○
特殊寝台(特殊寝台付属品を含む)				○
床ずれ防止用具				○
体位変換器				○
認知症老人徘徊感知装置				○
移動用リフト(つり用具を除く)				○

福祉用具は、介護する家族にも欠かせない。自己負担が多くなってもレンタルせざるを得ない。厚生労働省は生活をみないで、かかる経費と介護度だけを見て「軽度者」などひとくくりにした考え。納得がいかない。介護保険、年をとってもその人らしく生きるための制度でなくてはならない。全額自己負担にならないよう、声を出し続けよう。(そよかぜ)



▶障がい児の学童保育「放課後等デイサービス」は近年急増。質の確保のための各事業所での自己評価や6か月ごとに保護者等のユーザー評価は、未実施。…今後実施し公表して事業所の維持運営が可能であるのか、不正受給や虐待などの予防も念頭に入れた、指定事業所業務の把握につとめるべき。

▶経済的に困難な状況の小学生は30人学級で換算すると、1クラスに約1人、中学生は約2人。将来の進学を考えて、中学生対象の学習支援事業の準備状況は？
市▶社会福祉課と子育て支援課が協議・連携。今後は教育委員会とも。

▶学童保育「放課後児童クラブ」の自己評価を行っているところは、全国で48%。木更津市は？
市▶自己評価実施は 8/35 クラブのみ。うち公表しているのは4クラブ。

▶待機児童は？
市▶利用待ちの児童はいないが、新規にクラブ設置の相談がある。

▶児童1人あたりの面積がおおむね1.65㎡。現在の施設の面積から換算すると、定員オーバーは？
市▶H27年度に国が示した基準。35のうち14クラブが基準以下、今後児童数がふえ、さらに4クラブが基準以下になる見込みだ。H32年度までに基準を超えるよう指導する。

▶児童数が増える見込みがあり、部屋を大きく改装したり、空き家を賃貸する場合、国の補助は？
市▶木更津市では、全て民設民営で、国の補助事業である。今後ニーズがあれば、精査する。



【9月議会質問から】

子どもの居場所の実態と今後

▶休みがちや不登校の対応としてH28年度の新たな取組は？
市▶年間30日以上長期欠席児童生徒の、教育委員会への報告様式を一部変更し、学校でも組織的な対応ができるようになった。

▶不登校の児童・生徒が通うことができる学校適応指導教室「あさひ学級」。あさひ学級に通ってれば、在籍校でも出席したことになる？
市▶出席扱いとなる。

●▲■ お知らせ伝言板 ●▲■

イベント専用問合せ TEL070-2172-8480

講座 近代史を学ぶ 大人の学校

毎回好評 奇数月第三火に開催しています。
第4回は「自由民権運動その1」
11/15 (火) 14:00~15:30 資料代100円
場所 八幡台公民館学習室
講師 元高校教師の栗原克榮先生
主催 きさらづ市民ネットワーク
★予約はいりません。初めての方もどうぞ。

ここだけの話 教えて!くすりの話

家に眠っている薬のことなどいろいろ。
11/18(金)13:00~15:00(受付12:45)
場所 八幡台公民館和室
講師 富沢薬局大和店の 富沢道俊さん
会費 無料
主催 きさらづ市民ネットワーク



基地整備化反対大集会と行進

日本の空にオスプレイはいらない
11/13(日)14:00~ 会場 吾妻公園
15:00~木更津駅まで行進
呼びかけ人共同代表 吉田勇悟・平良文男 榎本 護・河野貴志
駐車場あり。極力乗り合わせ願います。



木更津市の「へえ〜」クイズ -自衛隊基地の騒音調査-

陸上自衛隊木更津基地の航空機騒音調査は、対戦車ヘリコプター「コブラ」が配備される前年のH2年度から始めた。飛行ルートを考慮し、久津間漁業協同組合が測定ポイントだ。さて、現在、測定の頻度は？

- ①一年に数日間測定 ②毎日測定 ③毎月定期的に測定

【答】① コブラ配備完了後は、木更津基地の航空機の種類、機数に変化はなく、測定結果にも大きな変化は見られなかったため、測定回数も状況に応じて変更し、現在は、毎年10月に数日間測定し、結果は木更津市のHPで公表している。しかし、オスプレイの整備化拠点となることで、今後は懸念され、継続した測定をするよう市議会として、国に要望した。

【編集後記】オスプレイの騒音調査を知ったのは新聞報道■10/19「基地対策特別委員はオスプレイに試乗可能だがどうするか？」と議会事務局からの電話。試乗は一日悩んで決断■ジェットコースターが苦手なことを思い出したのは下記写真を撮ったあと。急旋回が何度もあり、ずっと椅子にしがみついていた。着陸してほっとした■これはアメリカの軍用機、戦地や紛争地域に兵士を



移動させる道具。着陸したあとも緊張の連続の任務。オスプレイの飛ぶ空は非日常、日常化してほしくない。(紀子)